

ブランドに込めた「思い」



第78回 定時株主総会 招集ご通知

日 時 2026年6月19日(金曜日) 午前10時

場 所 埼玉県上尾市大字領家字
山下1152番地の10 本社
(末尾の「株主総会会場ご案内略図」をご参照ください。)

議 案 第1号議案 定款一部変更の件
第2号議案 取締役(監査等委員である
取締役を除く。)2名選任の件
第3号議案 監査等委員である取締役6
名選任の件

書面またはインターネットによる議決権行使期限

2026年6月18日(木) 午後5時30分まで

株式会社 **アイチ** コーポレーション

証券コード: 6345

世界規模で社会インフラの維持・発展に貢献するために

株主の皆さまには、平素より当社の事業運営に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第78期（2025年度）を振り返ると当社にとって確かな成長と次の飛躍に向けた基盤を固める一年となりました。売上高・利益ともに前期を上回り、主力である高所作業車事業に加え、部品・修理を中心としたアフターサービス事業が安定的に収益を押し上げました。更に海外事業においては、売上拡大への方策も明確になりつつあります。



代表取締役社長
中澤 俊一

2026年度は当社にとって「成長戦略を実行段階へ移す重要な転換期」となります。中期事業経営計画のもと、国内事業では商品差別化によるバリューチェーンの価値を高めつつ、生産性向上とサービス力強化により収益基盤を一層強固なものとしします。海外事業では新たなパートナーとの連携を通じた市場開拓を着実に推進しています。国内で育んだ工法を含む保有技術を世界規模で拡販し、社会インフラの維持・発展に貢献してまいります。特に、新工場稼働を含む生産体制の再構築は、将来の需要拡大に備えるための重要な投資であり、成長投資を継続していきます。

中長期視点で「強いアイチコーポレーション」をつくる覚悟で取り組んでいきます。当社は社会に必要とされ続ける企業であるために、お客さまとの対話を一層大切に安全で快適な作業環境を創造し提案することで社会に貢献いたします。これは単なる機械メーカーの枠を超えて、電力・通信・建設・災害復旧といった、人々の暮らしを支える現場を支援する存在であり続けます。今後も安全性を最優先とした製品・サービスの提供、災害時に真っ先に頼られる企業であり、次世代へ誇れる技術と人材の育成を軸に、「作業環境創造企業」としての使命を果たしてまいります。

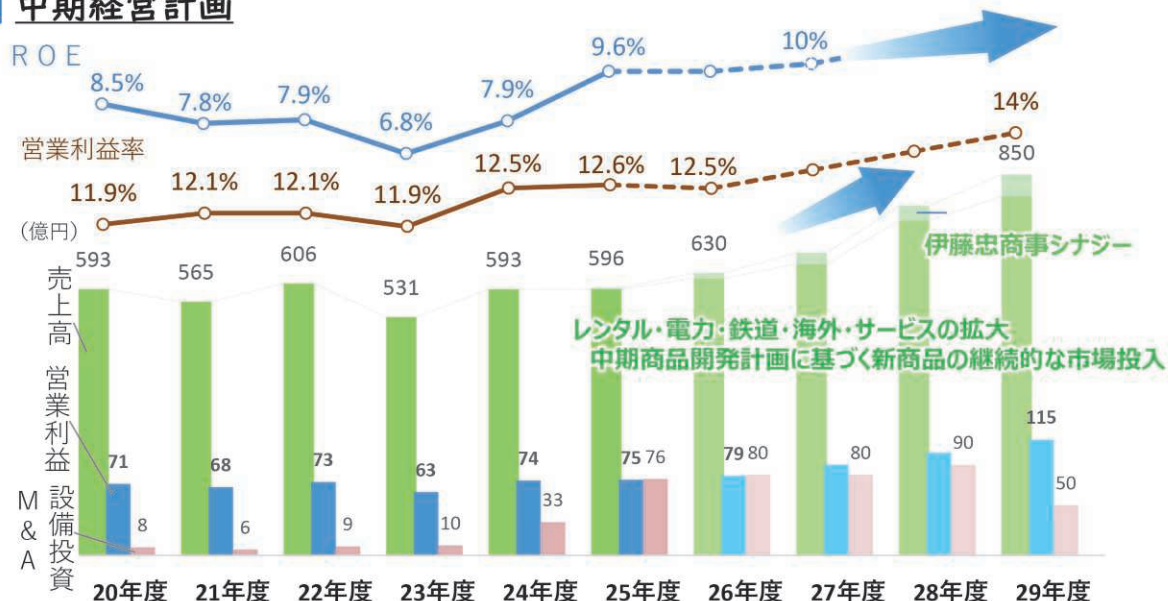
結びに変化の激しい時代にあっても、当社が進むべき道は明確です。現場に向き合う原点を忘れず、皆さまとともに持続的な成長を実現していくことをお約束します。引き続き、皆さまの変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

□ 安全で快適な作業環境を創造し社会インフラの維持・発展に貢献する

世の中になくなくてはならない企業へ発展していくために、お客さまからいただいた期待を価値に換え成長します。新たなパートナーとの連携を深め、当社が国内で育んだ工法を含む保有技術（製品の安全、環境、生産性向上、保全）を世界規模で拡販し、社会インフラの維持・発展に貢献してまいります。



□ 中期経営計画



中期経営計画達成による収益拡大および企業価値の向上をはかる

□ ものづくりサプライチェーンと商品バリューチェーン変革による成長戦略

【国内売上拡大】
商品差別化とバリューチェーン
価値最大化

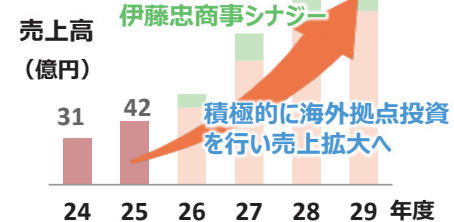
企画

【海外売上拡大150億円へ】
欧州・ASEAN・北米市場向けの
販売・サービスネットワークの構築

お客さまとの対話を通じて、
「安全・環境・生産性向上」に向けた
差別化技術開発への投資

差別化技術開発計画
生産技術開発計画
中期商品開発計画

日本で育んだ工法を基軸に
ライフサイクル（安全・品質・
保全）の提案で信頼を獲得



サプライチェーン・物流変革

高崎工場 2 期投資
内製技術革新

在庫拡大・予防保全・ライフカルテ保証
代替サイクル短縮・中古車価値・循環



- ❖ 高崎工場稼働開始（2026年1月）
- ❖ 伊勢崎工場電着工場稼働開始（2026年9月予定）
- ❖ 高崎工場 2 期投資による内製技術力向上(2027年度)
⇒ 貢献利益率・額の向上、物流コスト低減、リードタイム低減



□ 海外売上拡大(優先的に拡大させる市場)

□ 欧州

- 既存販売国
- アイチ主導での拡販国
- 伊藤忠ネットワーク全包围

◆ 新商品ラインアップ実績
従来の自走3機種に
加えてホイール式、
クローラ式の2.1m級の
自走高所を25年度に
投入しシリーズ性を強化
27年度までに更に2機種投入



販売地域
拡大

自走高所
新機種
投入

ノック
ダウン組立

- ◆ SAHALIFT領域拡大
- ◆ 伊藤忠ネットワーク全包围
欧州カバレッジの向上
- ◆ トレードファイナンス提案

- ◆ 直進型ブーム・アーティ
キュレート型高所開発拡充
- ◆ 電動化/HEV化OP追加

- ◆ 完成車物流コスト削減
- ◆ 組立・メンテナンス機能拡充

□ ASEAN

- ◆ タイ
電力公社・通信の設備更新活発
 - ◆ インドネシア
市場規模大きいが廉価型競争
 - ◆ ベトナム
国営色が強く実績・安全性評価軸
 - ◆ フィリピン
インフラ老朽化、災害復旧が顕在化
- アイチ主導での拡販国
 - 伊藤忠ネットワーク全包围



ビジネス
モデル

TM高所
新車/中古

現地機能
の高度化

- ◆ 工法を基軸にライフサイクル
(安全・品質・生産性向上・
研修・保全)の提案で信頼を
獲得

- ◆ ASEAN向けTM高所の
新機種投入
- ◆ 中古車流通の商流確保と
販売加速促進

- ◆ 代理店の活用度強化
- ◆ 現地営業・架装・サービス
- ◆ 日系レンタル事業者との連携

□ 社会インフラを支える商品開発

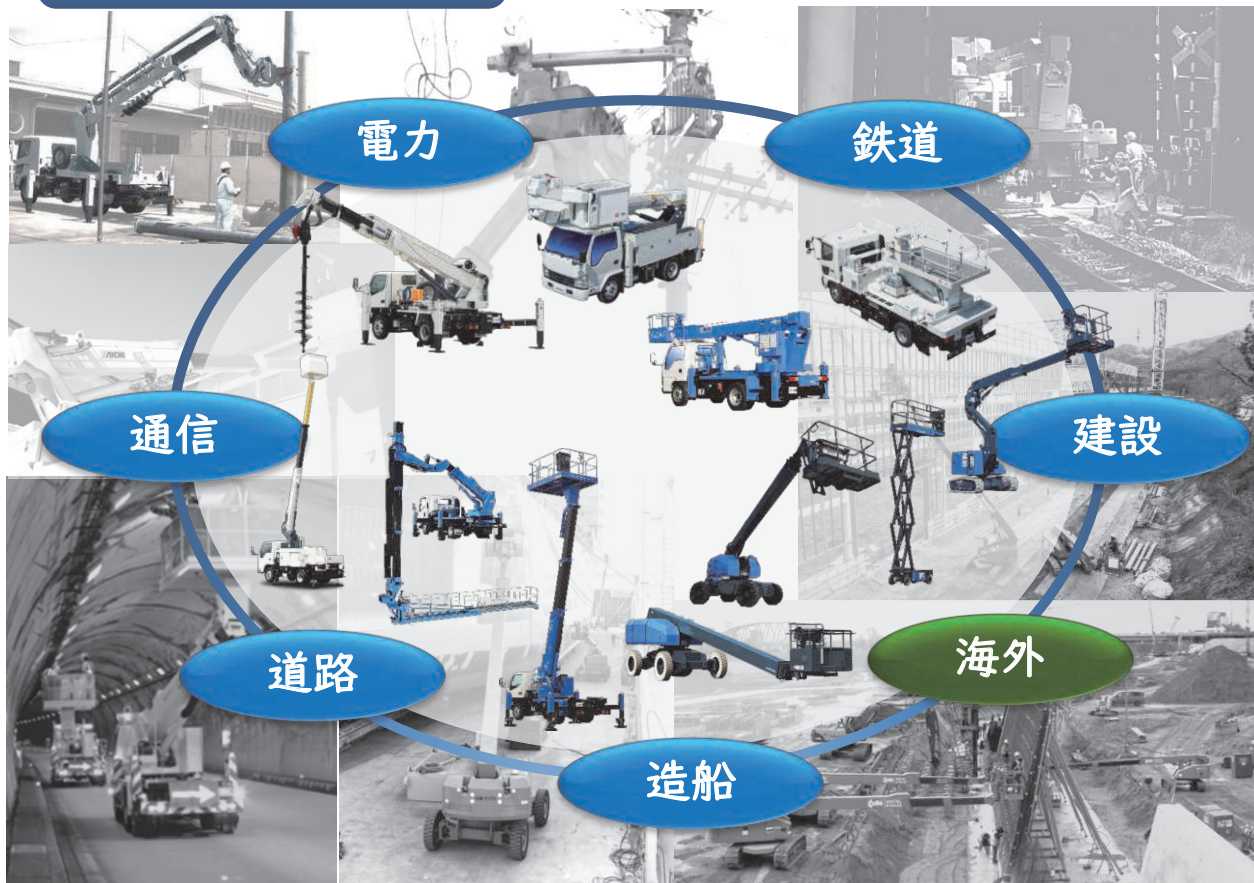
お客さま事故ゼロの追求

お客さま生産性向上

お客さま信頼度向上

市場シェアアップ
海外売上拡大

- 安全機能（装置）搭載展開
- 新工法提案
- 商品改良（お客さま要望への対応）
- 差別化商品開発
- レンタル商品シリーズ拡充
- 海外仕向け商品開発（各国法規対応）



□ 社会インフラを支える技術開発

- 走行作業時に車両転倒を未然に防止する装置（路面段差検知）
- 作業者の挟まれ事故を防止する装置（干渉物回避）
- 車両が自動で危険を回避する装置（自動走行）

点群データ

画像認識

AI活用・自律制御

周辺環境を3次元データ化

安全

生産性向上

環境

- 熟練が必要なオペレーションを支援し容易化する運転技術
- 遠隔作業ロボットや協調技術

ロボティクス

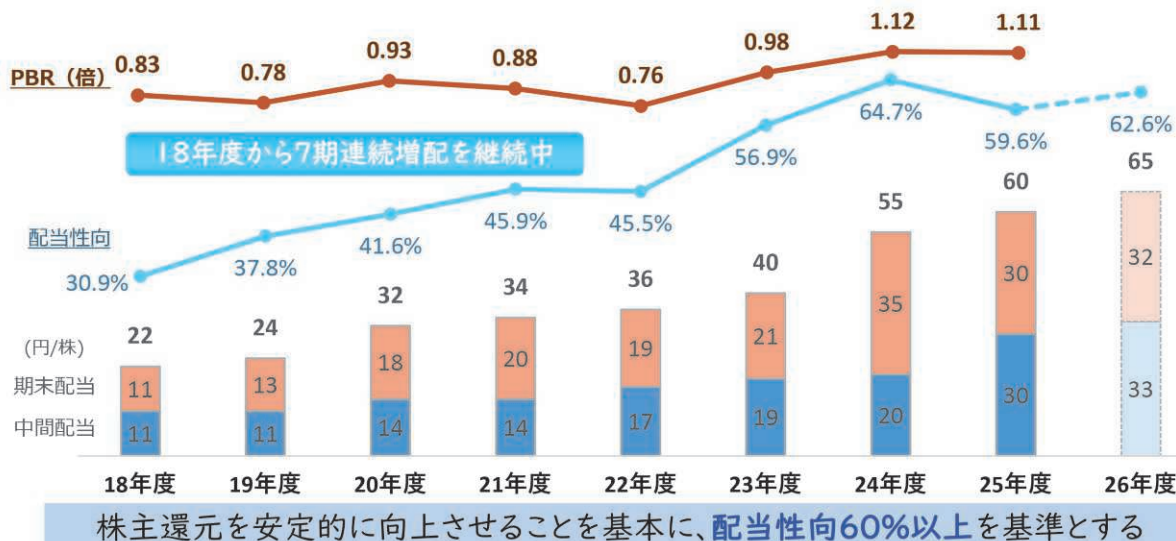
- 電動化技術（自走系高所）
- 軽量化技術（高張力鋼展開）
- 油圧レスによる効率化技術

ハイブリッド・電動（低炭素化）

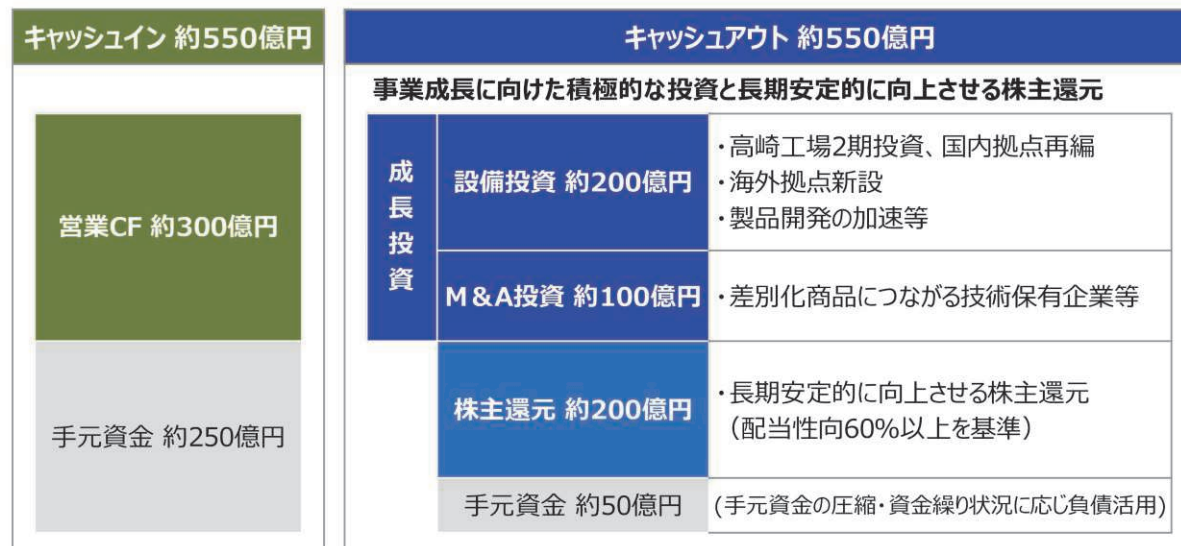
小型化・軽量化（高電圧化）

エネルギー回収（高効率化）

□ 株主還元方針

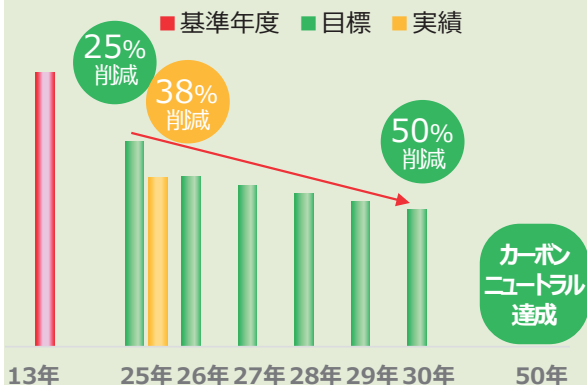


□ 中期キャッシュアロケーション(26~29年度)



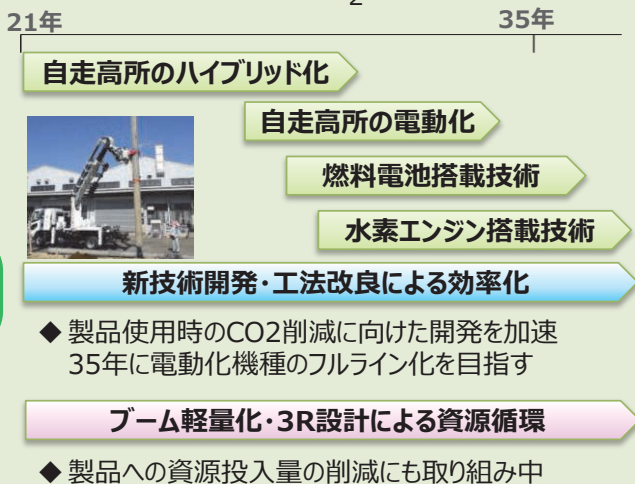
□ 環境対応

【生産活動を通じたCO₂排出量削減】



- ◆ 太陽光発電・省エネ設備・カーボンニュートラル電力の導入等によりCO₂削減

【製品使用によるCO₂排出量削減】



□ 社会貢献活動

～社会の一員として地域に根差し、共に発展できる活動の継続的な推進～



- ◆ 地域イベントへの協賛・スタッフ/清掃ボランティア
- ◆ 古着/エコキャップの資源寄付
- ◆ 地域清掃活動
- ◆ 近隣小学校社会科見学
- ◆ 地域保育園工場見学
- ◆ 環境保全活動ボランティア 等を実施

証券コード6345
2026年6月3日
(電子提供措置の開始日2026年5月27日)

株主各位

埼玉県上尾市大字領家字山下1152番地の10
株式会社 **アイチ** コーポレーション
取締役社長 中 澤 俊 一

第78回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第78回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては電子提供措置をとっており、インターネット上の下記ウェブサイトにて電子提供措置事項を掲載しております。

当社ウェブサイト

<https://www.aichi-corp.co.jp/ir/news?year=2026>



電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、こちらからご確認される場合は、以下の東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）にアクセスして、銘柄名（アイチコーポレーション）または証券コード（6345）を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を選択の上、ご確認くださいますようお願い申し上げます。

東証ウェブサイト
東証上場会社情報サービス

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



なお、当日ご欠席の場合は、書面またはインターネットにより事前に議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討いただき、ご案内に従って、2026年6月18日（木曜日）午後5時30分までに議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2026年6月19日（金曜日）午前10時

2. 場 所 埼玉県上尾市大字領家字山下1152番地の10
本社（末尾の会場ご案内略図をご参照ください）

3. 会議の目的事項

- 報告事項**
1. 第78期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第78期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

第1号議案 定款一部変更の件

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）2名選任の件

第3号議案 監査等委員である取締役6名選任の件

以 上

~~~~~


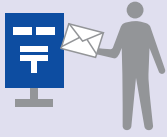

◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎書面交付請求された株主様へご送付している書面には、法令および当社定款の規定に基づき、下記の事項を記載していません。したがって、当該書面は監査等委員会および会計監査人が監査報告を作成する際に監査の対象とした書類の一部であります。

- ・ 事業報告のうち「株式の状況」「新株予約権等の状況」「その他株式に関する重要な事項」「会計監査人の状況」「業務の適正を確保するための体制およびその運用状況の概要」「剰余金の配当等の決定に関する方針」
- ・ 連結計算書類のうち「連結株主資本等変動計算書」「連結注記表」
- ・ 計算書類
- ・ 監査報告

◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載している各ウェブサイトにて修正内容を掲載させていただきます。

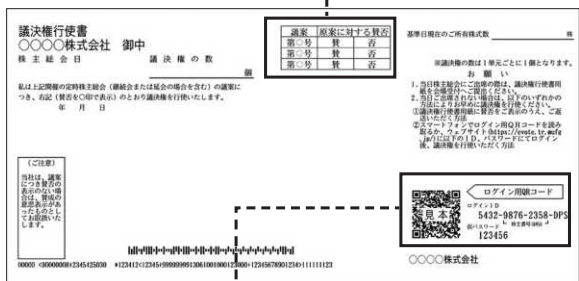
# 議決権行使についてのご案内

| 株主総会にご出席いただける方                                                                                                                                                                       | 株主総会にご出席いただけない方                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>同封の議決権行使書用紙の右片を切り離さずにそのまま会場受付にご提出ください。</p> <p><b>株主総会開催日時</b><br/>2026年6月19日（金曜日）<br/>午前10時</p> | <p><b>郵送</b></p>  <p>同封の議決権行使書用紙に各議案に対する賛否を表示の上、行使期限までに到着するようにご返送ください。<u>議決権行使書面において、議案に賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。</u></p> <p><b>議決権行使期限</b><br/>2026年6月18日（木曜日）<br/>午後5時30分到着分まで</p> | <p><b>インターネット</b></p>  <p>当社の指定する議決権行使ウェブサイトにアクセスし、画面の案内に従って議決権をご行使ください。</p> <p><b>議決権行使期限</b><br/>2026年6月18日（木曜日）<br/>午後5時30分まで</p> |



## 議決権行使書のご記入方法のご案内

● こちらに、各議案の賛否をご表示ください。



議決権行使書  
〇〇〇株式会社 御中  
株主総会日 議決権の数

| 議案（議案に対する賛否） |     |
|--------------|-----|
| 議案第1号        | 賛 否 |
| 議案第2号        | 賛 否 |
| 議案第3号        | 賛 否 |

（ご留意）  
当社は、議案ごとの賛否の表示が不明確な場合、議決権行使書が提出されたものとさせていただきます。

〇〇〇株式会社

**第1号議案**

- ▶ 賛成の場合：「賛」の欄に○印
- ▶ 反対の場合：「否」の欄に○印

**第2・3号議案**

- ▶ 全員賛成の場合：「賛」の欄に○印
- ▶ 全員反対の場合：「否」の欄に○印
- ▶ 一部の候補者を反対される場合：「賛」の欄に○印をご表示の上、反対される候補者の番号を（ ）内にご記入ください。

インターネット等による議決権行使に必要となる「ログインID」と「仮パスワード」が記載されています。

※当日ご出席の場合は、前日までにインターネットによる議決権行使を行ってから、ご出席をいただきますようお願い申し上げます。

## インターネットによる議決権行使のご案内

インターネットによる議決権行使は、スマートフォン、パソコン等から議決権行使ウェブサイトへアクセスしていただくことによって実施可能です。議決権行使ウェブサイトへアクセスしていただき、賛否をご入力ください。(毎日午前2時30分から午前4時30分までは取り扱いを休止します。)

### 議決権行使期限

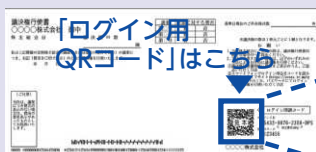
2026年6月18日(木曜日)  
午後5時30分まで

### スマートフォンの場合 QRコードを読み取る方法



「ログイン用QRコード」を読み取りいただくことで、「ログインID」および「仮パスワード」が入力不要でログインいただけます。

#### 1. QRコードを読み取る



議決権行使書用紙副票 (右側)

お手持ちのスマートフォンにて、同封の議決権行使書用紙副票(右側)に記載の「ログイン用QRコード」を読み取る。

#### 2. 議決権行使方法を選ぶ

議案賛否方法の選択画面が表示されるので、議決権行使方法を選ぶ。



#### 3. 各議案の賛否を選択



画面の案内に従って各議案の賛否を選択。

画面の案内に従って行使完了です。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

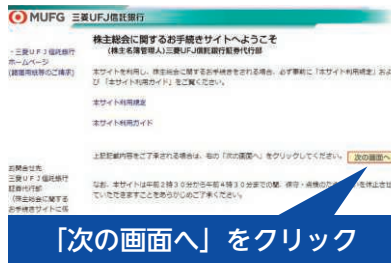
### 機関投資家の皆さまへ

株式会社ICJが運営する議決権行使プラットフォームのご利用を事前に申し込まれた場合には、当該プラットフォームにより議決権をご行使いただけます。

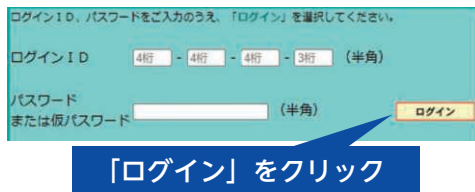


## ログインID・仮パスワードを入力する方法

### 1. 議決権行使ウェブサイトへアクセスする



### 2. お手元の議決権行使書用紙副票 (右側)に記載された「ログインID」および「仮パスワード」を入力



以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください

議決権行使ウェブサイト  
<https://evote.tr.mufg.jp/>




#### ご注意事項

- インターネットより議決権を行使される場合は、郵送によるお手続きは不要です。
- 郵送とインターネットにより、二重に議決権行使をされた場合は、インターネットによる議決権行使の内容を有効として取り扱わせていただきます。
- インターネットにより、複数回数にわたり議決権行使をされた場合は、最終に行われた議決権行使の内容を有効として取り扱わせていただきます。
- 株主様のインターネット利用環境、ご加入のサービスやご使用の機種によっては、議決権行使ウェブサイトがご利用できない場合もございます。
- スマートフォン、パソコン等による議決権行使ウェブサイトへのアクセスに際して発生するインターネット接続料、通信料等の費用は株主様のご負担となります。

#### 【議決権行使サイトの操作方法に関するお問い合わせについて】

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

 0120-173-027

(通話料無料、受付時間：9：00～21：00)

## その他のご案内

### 事前質問の受付について

本株主総会につきましては、当日ご出席いただいた株主様からの質問のほか、インターネットによる事前質問を承ります。ご質問のある株主様は『ご質問受付フォーム』に必要事項をご入力の上、ご質問くださいますようお願い申し上げます。

いただきましたご質問のうち、皆さまのご関心が高いと思われる事項につきましては、本株主総会などにて取り上げさせていただく予定です。なお、株主の皆さまへ個別に回答をご連絡することはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### ご質問受付のご案内

インターネット上の下記ウェブサイトにアクセスいただき、「株主番号（議決権行使書用紙に記載の8桁の半角数字）」「郵便番号（株主様のご登録住所の郵便番号）」のご入力をお願いいたします。

ご質問受付フォーム

<https://forms.office.com/r/VD2X6Vk27E>



ご質問受付期限 2026年6月14日（日曜日）午後5時まで

- ご質問は、株主総会議案や当社経営に関する内容に限らせていただきます。
- ご質問の入力は一株主様1回、400文字以内でお願いいたします。

## 議案および参考事項

### 第1号議案 定款一部変更の件

#### 1. 定款変更の目的

コーポレート・ガバナンスの一層の強化を図るため、現行定款第19条（取締役の数）に定める監査等委員である取締役の員数の上限を1名増員し、5名から6名に変更します。

#### 2. 定款変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

（下線部は、変更部分を示します。）

| 現 行 定 款                                                                                                 | 変 更 案                                                                                                   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (取締役の数)<br>第19条 当社の取締役（監査等委員であるものを除く。）は、10名以内とする。<br>2 当社の監査等委員である取締役（以下「監査等委員」という。）は、 <u>5</u> 名以内とする。 | (取締役の数)<br>第19条 当社の取締役（監査等委員であるものを除く。）は、10名以内とする。<br>2 当社の監査等委員である取締役（以下「監査等委員」という。）は、 <u>6</u> 名以内とする。 |

## 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）2名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）全員（2名）は本総会終結の時をもって任期満了となりますので、取締役（監査等委員である取締役を除く。）2名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案については、指名・報酬諮問委員会において意見の交換および内容の確認を行った上で決定しており、監査等委員会は、本議案の各候補者に関して、当事業年度における業務執行状況および業績、これまでの経歴等を評価し、当社の取締役として適任であると判断しております。

取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者は、次のとおりであります。

| 候補者<br>番号   | 氏名                                        | 当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況) | 在任年数<br>(本総会終結時) | 取締役会への<br>出席状況    |
|-------------|-------------------------------------------|-----------------------------|------------------|-------------------|
| 1 <b>再任</b> | なか ざわ<br><b>中澤</b><br>しゅん いち<br><b>俊一</b> | 代表取締役社長                     | 2年               | 13回/13回<br>(100%) |
| 2 <b>再任</b> | いし い<br><b>石井</b><br>さとし<br><b>智</b>      | 取締役<br>常務執行役員、コーポレート本部長     | 1年               | 10回/10回<br>(100%) |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。  
2. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当該保険契約の内容の概要は事業報告「2. 会社の現況 (1) 会社役員 の状況 ⑦ 会社の役員等賠償責任保険に関する事項」に記載のとおりです。なお、各候補者が取締役に就任した場合は、当該保険契約の被保険者となり、任期途中に当該保険契約について同内容での更新を予定しております。

候補者  
番号

1

なか ざわ  
**中澤**

しゅん いち  
**俊一**

(1967年2月22日生)

再任



**取締役会への出席状況**

13回 / 13回 (100%)

**当社株式所有数**

18,782株

**在任年数 (本総会終結時)**

2年

**略歴、地位、担当および重要な兼職の状況**

- 1990年4月 当社入社
  - 2015年4月 当社研究開発部長
  - 2017年5月 当社研究開発部長、商品開発部長
  - 2020年6月 当社理事
  - 2021年6月 当社常務役員技術開発部門、情報システム部門担当
  - 2023年6月 当社常務役員技術開発本部長、調達部担当
  - 2024年6月 当社取締役常務執行役員、コーポレート本部長、  
調達部担当、統括安全衛生管理者
  - 2025年4月 当社取締役常務執行役員、全社統括
  - 2025年6月 当社代表取締役社長 (現任)
- [重要な兼職の状況]

なし

**取締役候補者とした理由**

当社の代表取締役社長として経営の指揮を執り、企業価値の向上に貢献しております。また、当社において開発部門における長年の業務経験による深い知識と当社経営に関する豊富な経験と高い識見を有するとともに、人格、識見ともに優れていることから、今回、取締役候補者いたしました。



### 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1988年4月 当社入社  
2015年7月 当社ライフサイクルサポート部長  
2021年3月 当社経営企画部長  
2022年1月 当社中部支店長  
2024年6月 当社執行役員営業・サービス本部副本部長  
2025年4月 当社執行役員営業・サービス本部長  
2025年6月 当社取締役執行役員営業・サービス本部長  
2026年4月 当社取締役常務執行役員コーポレート本部長（現任）  
〔重要な兼職の状況〕

なし

### 取締役会への出席状況

10回/10回 (100%)

### 当社株式所有数

9,709株

### 在任年数（本総会終結時）

1年

### 取締役候補者とした理由

当社の執行役員として経営の指揮を執り、企業価値の向上に貢献しております。また、当社において営業部門における長年の業務経験による深い知識と当社経営に関する豊富な経験と高い識見を有するとともに、人格、識見ともに優れていることから、今回、取締役候補者といたしました。

## 第3号議案 監査等委員である取締役6名選任の件

監査等委員である取締役全員（5名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、コーポレート・ガバナンスの一層の強化を図るため、監査等委員である取締役を1名増員し、監査等委員である取締役6名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案の決議の効力は、第1号議案「定款一部変更の件」が原案どおり承認可決されること、および同議案の決議による定款変更の効力発生を条件として生じるものいたします。

また、本議案に関しましては、あらかじめ監査等委員会から同意を得ております。

監査等委員である取締役の候補者は、次のとおりであります。

| 候補者<br>番号 | 氏名  | 当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況)                                                  | 在任年数<br>(本総会終結時) | 取締役会への<br>出席状況    | 監査等委員会への<br>出席状況  |
|-----------|-----|------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------------------|-------------------|
| 1         | 再任  | とうじょう きよし<br><b>東上 清</b><br>社外取締役、監査等委員                                      | 7年               | 13回/13回<br>(100%) | 13回/13回<br>(100%) |
|           | 社外  |                                                                              |                  |                   |                   |
|           | 独立  |                                                                              |                  |                   |                   |
|           | 非常勤 |                                                                              |                  |                   |                   |
| 2         | 再任  | さかい そうじ<br><b>酒井 宗二</b><br>社外取締役、監査等委員                                       | 2年               | 12回/13回<br>(92%)  | 12回/13回<br>(92%)  |
|           | 社外  |                                                                              |                  |                   |                   |
|           | 独立  |                                                                              |                  |                   |                   |
|           | 非常勤 |                                                                              |                  |                   |                   |
| 3         | 再任  | みずの ようじろう<br><b>水野 陽二郎</b><br>取締役、監査等委員                                      | 1年               | 10回/10回<br>(100%) | 10回/10回<br>(100%) |
|           | 社外  |                                                                              |                  |                   |                   |
|           | 非常勤 |                                                                              |                  |                   |                   |
|           | 非常勤 |                                                                              |                  |                   |                   |
| 4         | 再任  | こにし めぐみ<br><b>小西 めぐみ</b><br>社外取締役、監査等委員<br>(注) 小西めぐみの<br>戸籍上の氏名は<br>粉川めぐみです。 | 1年               | 10回/10回<br>(100%) | 10回/10回<br>(100%) |
|           | 社外  |                                                                              |                  |                   |                   |
|           | 独立  |                                                                              |                  |                   |                   |
|           | 非常勤 |                                                                              |                  |                   |                   |
| 5         | 新任  | しぶや まこと<br><b>澁谷 信</b><br>(株主会社東陽テクニカ常勤監査役)                                  | —                | —                 | —                 |
|           | 社外  |                                                                              |                  |                   |                   |
|           | 独立  |                                                                              |                  |                   |                   |
|           | 非常勤 |                                                                              |                  |                   |                   |

| 候補者<br>番号 | 氏名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 当社における地位および担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 在任年数<br>(本総会終結時) | 取締役会への<br>出席状況 | 監査等委員会への<br>出席状況 |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----------------|------------------|
| 6         | <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 5px;"> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px;">新任</div> <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">社外</div> <div style="background-color: #333; color: white; padding: 2px;">非常勤</div> </div> <div style="margin-right: 10px;">くろみ</div> <div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">黒見</div> </div> | <p style="text-align: center;">—</p> <p>(伊藤忠商事株式会社いすゞモビリティ部長)<br/> (いすゞリーシングサービス株式会社社外取締役)<br/> (株式会社いすゞユーマックス社外取締役)<br/> (EQUIRENT VEHICULOS Y MAQUINARIA SAS / DIRECTOR)<br/> (ISUZU VIETNAM CO.,LTD / 議員)<br/> (ISUZU MOTORS OFF-HIGHWAY DIESEL<br/> ENGINE(SHANGHAI)LIMITED / 監事)<br/> (ISUZU FINANCE OF AMERICA, INC / DIRECTOR)</p> | —                | —              | —                |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. 当社は、東上清氏、酒井宗二氏および小西めぐみ氏を、東京証券取引所および名古屋証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。各氏が選任された場合、当社は引き続き独立役員とする予定であります。また、澁谷信氏が選任された場合、新たに独立役員とする予定であります。
3. 当社は東上清氏、酒井宗二氏、水野陽二郎氏および小西めぐみ氏の4名と、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める額を責任の限度としております。東上清氏、酒井宗二氏、水野陽二郎氏および小西めぐみ氏の4名が再任された場合は、各氏との間で当該責任限契約を継続する予定であります。また、澁谷信氏および黒見敦氏が選任された場合、当社は両氏との間で同様の責任限定契約を締結する予定であります。
4. 当社は保険会社との間で会社法第430条の3第1項の役員等賠償責任保険契約を締結しており、当該保険契約の内容の概要は事業報告「2. 会社の現況 (1) 会社役員の状況 ⑦ 会社の役員等賠償責任保険に関する事項」に記載のとおりです。候補者各氏が選任された場合は、当該保険契約の被保険者となり、任期途中に当該保険契約について同内容での更新を予定しております。
5. 水野陽二郎氏は、過去10年間に当社の特定関係事業者（関連会社）である株式会社豊田自動織機の業務執行者であったことがあります。同氏の株式会社豊田自動織機における過去10年間の地位および担当は、「略歴、地位、担当および重要な兼職の状況」に記載のとおりであります。
6. 黒見敦氏は、過去10年間に当社の特定関係事業者（関連会社）である伊藤忠商事株式会社の業務執行者であったことがあります。同氏の伊藤忠商事株式会社における過去10年間の地位および担当は、「略歴、地位、担当および重要な兼職の状況」に記載のとおりであります。

候補者  
番号

1

とう じょう  
**東上**

きよし  
**清**

(1956年2月5日生)

再任 社外 独立 非常勤



### ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

- 2010年4月 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
執行役員
- 2013年4月 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
常務執行役員
- 2019年6月 当社社外取締役（現任）  
〔重要な兼職の状況〕  
なし

### ■ 監査等委員である取締役候補者とした理由および期待される役割

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社にて常務執行役員を務めるなど、企業経営に関する豊富な経験および幅広い識見を有しております。これらの経験と識見により、当社の経営全般に対し独立的な立場から助言・提言をいただいております。当社のコーポレート・ガバナンスの一層の強化に貢献していただけるものと判断し、引き続き監査等委員である取締役候補者といたしました。

#### 取締役会への出席状況

13回／13回 (100%)

#### 監査等委員会への出席状況

13回／13回 (100%)

#### 当社株式所有数

0株

#### 在任年数（本総会終結時）

7年

候補者  
番号

2

さか い  
酒井

そう じ  
宗二

(1959年9月10日生)

再任 社外 独立 非常勤



### ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

- 1982年 4月 丸紅株式会社入社  
重電機貿易部アフリカ課
- 2006年 4月 丸紅株式会社国内電力プロジェクト部部长  
兼三峰川電力社長
- 2017年 7月 丸紅株式会社執行役員アセアン・東南アジア支配人補佐  
兼泰国会社社長、泰国日本人商工会会頭
- 2020年 4月 丸紅株式会社執行役員中部支社長
- 2022年 3月 丸紅株式会社理事
- 2024年 6月 当社社外取締役（現任）  
〔重要な兼職の状況〕  
なし

### 取締役会への出席状況

12回／13回（92%）

### 監査等委員会への出席状況

12回／13回（92%）

### 当社株式所有数

0株

### 在任年数（本総会終結時）

2年

### ■ 監査等委員である取締役候補者とした理由および期待される役割

商社における長年の業務経験を持ち、海外および企業経営に関する豊富な知識と経験等を有し、監査等委員の立場から公正かつ適切なアドバイスをいただくとともに、当社のコーポレート・ガバナンスの一層の強化に貢献していただけるものと判断し、引き続き監査等委員である取締役候補者となりました。

候補者  
番号

3

みずの  
**水野** ようじ ろう  
**陽二郎**

(1960年3月9日生)

再任 社外 非常勤



### ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

- 2010年6月 株式会社豊田自動織機執行役員  
トヨタL & Fカンパニー国内営業部長
- 2016年6月 株式会社豊田自動織機常務役員
- 2018年6月 株式会社豊田自動織機取締役・専務役員  
トヨタL & Fカンパニープレジデント
- 2021年6月 株式会社豊田自動織機取締役副社長
- 2025年6月 当社取締役（現任）

〔重要な兼職の状況〕

なし

### ■ 取締役会への出席状況

10回／10回（100%）

### ■ 監査等委員会への出席状況

10回／10回（100%）

### ■ 当社株式所有数

3,000株

### ■ 在任年数（本総会終結時）

1年

### ■ 監査等委員である取締役候補者とした理由および期待される役割

株式会社豊田自動織機にて取締役を務めるなど、企業経営に関する豊富な経験および幅広い識見を有しております。これらの経験と識見により、当社の経営全般に対して助言・提言をいただき、当社のコーポレート・ガバナンスの一層の強化に貢献していただけるものと判断し、引き続き監査等委員である取締役候補者といたしました。



### ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

2013年 3 月 公認会計士登録  
2015年 12月 メットライフ生命株式会社入社  
2018年 8 月 小西めぐみ公認会計士事務所代表（現任）  
2023年 11月 オリックス不動産投資法人監督役員（現任）  
2025年 6 月 当社社外取締役（現任）

#### 〔重要な兼職の状況〕

小西めぐみ公認会計士事務所代表  
オリックス不動産投資法人監督役員

### ■ 取締役会への出席状況

10回／10回（100%）

### ■ 監査等委員会への出席状況

10回／10回（100%）

### ■ 当社株式所有数

0株

### ■ 在任年数（本総会最終時）

1年

### ■ 監査等委員である取締役候補者とした理由および期待される役割

過去に直接、会社の経営に関与された経験はありませんが、公認会計士の資格を持ち、会計監査および税務に関する豊富な知識と経験等を有し、監査等委員の立場から当社のコーポレート・ガバナンスの一層の強化に貢献していただけるものと判断し、引き続き監査等委員である取締役候補者としたしました。

（注）小西めぐみの戸籍上の氏名は粉川めぐみです。

候補者  
番号

5

しづ  
や  
澁谷

まこと  
信

(1959年10月25日生)

新任 社外 独立 非常勤



### ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

2010年 5月 不二製油株式会社人事総務本部総務部長  
2014年 4月 不二製油株式会社執行役員法務部長  
2017年 6月 不二製油株式会社常勤監査役  
2022年 6月 不二製油株式会社取締役常勤監査等委員  
2024年12月 株式会社東陽テクニカ常勤監査役（現任）  
〔重要な兼職の状況〕  
株式会社東陽テクニカ常勤監査役

### ■ 監査等委員である取締役候補者とした理由および期待される役割

不二製油株式会社にて取締役を務めるなど、企業経営に関する豊富な経験および幅広い識見を有しております。これらの経験と識見により、当社の経営全般に対して助言・提言をいただき、当社のコーポレート・ガバナンスの一層の強化に貢献していただけるものと判断し、監査等委員である取締役候補者といたしました。

#### 取締役会への出席状況

—

#### 監査等委員会への出席状況

—

#### 当社株式所有数

0株

#### 在任年数（本総会終結時）

—

### ■ 監査等委員である取締役候補者より

経営環境の不確実性が高まっている昨今の状況を踏まえ、リスクマネジメントおよび内部統制の強化を通じて、経営の健全な挑戦を支えるガバナンスの実現に貢献してまいりたいと考えております。これまで培ってきた経験と知見を活かし、株主のみなさまからの信任の重みを真摯に受け止め、アイチコーポレーションの企業価値の向上に資するべく、監査等委員である社外取締役としての責務を誠実に果たしてまいり所存です。



#### 取締役会への出席状況

—

#### 監査等委員会への出席状況

—

#### 当社株式所有数

0株

#### 在任年数(本総会最終時)

—

### ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1997年4月 伊藤忠商事株式会社入社  
2011年5月 大連伊翔機械製造有限公司董事長兼総経理  
2012年9月 伊藤忠商事株式会社 機械経営企画部  
2016年3月 伊藤忠商事株式会社いすゞビジネス第一部 いすゞ第二課長  
2022年11月 伊藤忠商事株式会社いすゞモビリティ部長(現任)

#### 〔重要な兼職の状況〕

伊藤忠商事株式会社いすゞモビリティ部長  
いすゞリーシングサービス株式会社社外取締役  
株式会社いすゞユーマックス社外取締役  
EQUIRENT VEHICULOS Y MAQUINARIA SAS / DIRECTOR  
ISUZU VIETNAM CO.,LTD / 議員  
ISUZU MOTORS OFF-HIGHWAY DIESEL ENGINE(SHANGHAI)LIMITED / 監事  
ISUZU FINANCE OF AMERICA, INC / DIRECTOR

### ■ 監査等委員である取締役候補者とした理由および期待される役割

営業部門における長年の業務経験による深い知識と海外事業を含む企業経営に関する経験および幅広い識見を有しております。これらの経験と識見により、当社の経営全般に対して助言・提言をいただき、当社のコーポレート・ガバナンスの一層の強化に貢献していただけるものと判断し、監査等委員である取締役候補者といたしました。

### ■ 監査等委員である取締役候補者より

国内市場の成熟化や海外での地政学リスクの顕在化等、経営環境が不確実性を増す中、上場企業には持続的な成長とともに、株主共同の利益に資する透明性の高い経営が求められております。私はこれまで機械・自動車分野における国内外の事業会社の事業管理や経営に携わってまいりました。現場での実践を通じ培った経験と知見を活かし、成長戦略の実現によるアイチコーポレーションの企業価値向上、並びにガバナンス強化に尽力してまいります。

(ご参考) 取締役会のスキルマトリックス

第2号議案および第3号議案が原案どおり承認可決された場合、当社の取締役会の構成は次のとおりとなる予定であります。

| 氏名     | 当社における地位         | 特に専門性を発揮できる領域および経験 |       |    |           |         |         |     |
|--------|------------------|--------------------|-------|----|-----------|---------|---------|-----|
|        |                  | 企業経営               | 財務・会計 | 法務 | リスクマネジメント | 技術開発・生産 | マーケティング | 国際性 |
| 中澤 俊一  | 代表取締役社長          | ●                  |       | ●  | ●         | ●       |         |     |
| 石井 智   | 取締役              | ●                  |       |    | ●         |         | ●       |     |
| 東上 清   | 社外取締役<br>(監査等委員) | ●                  |       |    | ●         |         | ●       | ●   |
| 酒井 宗二  | 社外取締役<br>(監査等委員) | ●                  |       |    | ●         |         | ●       | ●   |
| 水野 陽二郎 | 社外取締役<br>(監査等委員) | ●                  |       | ●  | ●         |         |         | ●   |
| 小西 めぐみ | 社外取締役<br>(監査等委員) |                    | ●     |    | ●         |         |         |     |
| 澁谷 信   | 社外取締役<br>(監査等委員) | ●                  |       | ●  | ●         |         |         | ●   |
| 黒見 敦   | 社外取締役<br>(監査等委員) | ●                  |       |    | ●         |         | ●       | ●   |

以上

## 1 企業集団の現況

### (1) 当連結会計年度の事業の状況

#### ① 事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、中東情勢の緊迫化の影響による原油・ナフサ等の輸入原材料の不足や燃料コストの増加、日中関係の悪化継続によるグローバルサプライチェーンの混乱、米国の通商政策を巡る不透明感、人手不足の深刻化、金利上昇、為替相場の急激な変動、人件費をはじめとした種々のコスト増加等の悪材料は枚挙にいとまがなく、依然として景気の先行は不透明な状態が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、労務費の上昇、部品価格の値上げ等が継続しており、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況の中、特装車の売上につきましては、前第1四半期連結累計期間において、トラックマウント式高所作業車用のシャシ認証問題の解消による前期繰越売上があったため、前連結会計年度比で下回りましたが、サービス事業の売上につきましては、継続しワンストップサービスを展開し、予防整備提案や車検業務取込等の積極的な事業活動を推進してまいりました結果、前連結会計年度比で上回り、売上高は前連結会計年度と比べ増収となりました。

また、営業利益につきましても、引き続き生産性向上と原価低減活動を展開し、あらゆるコスト削減活動を行ってきた結果、前連結会計年度に比べ増益となりました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高は前連結会計年度を3億6百万円(1%)上回る596億13百万円となりました。主な売上高の内訳を示しますと、特装車売上高は前連結会計年度を13億74百万円(3%)下回る446億52百万円、部品・修理売上高は前連結会計年度を13億72百万円(11%)上回る140億61百万円となりました。

部門別の売上高は次のとおりであります。

| 区 分         |       | 前連結会計年度      |          | 当連結会計年度      |          | 前年度比増減額       |            |
|-------------|-------|--------------|----------|--------------|----------|---------------|------------|
|             |       | 金 額          | 構成比      | 金 額          | 構成比      | 金 額           | 比 率        |
| 特<br>装<br>車 | 穴掘建柱車 | 百万円<br>4,002 | %<br>6.7 | 百万円<br>2,128 | %<br>3.6 | 百万円<br>△1,873 | %<br>△46.8 |
|             | 高所作業車 | 38,734       | 65.3     | 40,545       | 68.0     | 1,810         | 4.7        |
|             | その他   | 3,289        | 5.5      | 1,978        | 3.3      | △1,311        | △39.9      |
|             | 計     | 46,027       | 77.6     | 44,652       | 74.9     | △1,374        | △3.0       |
| 部 品 ・ 修 理   |       | 12,689       | 21.4     | 14,061       | 23.6     | 1,372         | 10.8       |
| そ の 他       |       | 590          | 1.0      | 899          | 1.5      | 309           | 52.3       |
| 合 計         |       | 59,306       | 100.0    | 59,613       | 100.0    | 306           | 0.5        |

利益につきましては、営業利益は前連結会計年度を71百万円(1%)上回る75億11百万円、経常利益は前連結会計年度を52百万円(1%)下回る81億72百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度を3億23百万円(5%)上回る66億58百万円となりました。

② 設備投資の状況

当連結会計年度中における設備投資の総額は75億52百万円で、その内容は次のとおりであります。

| 区 分               | 内 容                      | 金 額          |
|-------------------|--------------------------|--------------|
| 建 物 及 び 構 築 物     | 高崎工場新設による建物および構築物等       | 百万円<br>4,379 |
| 機 械 装 置 及 び 運 搬 具 | 高崎工場新設による生産設備および構内物流用車両等 | 1,354        |
| そ の 他             | 伊勢崎塗装設備新設による建設仮勘定等       | 1,819        |
| 合 計               |                          | 7,552        |

③ 資金調達の状況

当連結会計年度における資金調達につきましては、通常の運転資金のほか設備投資資金を自己資金により賄い、増資・社債等による資金調達は行っておりません。

④ 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

該当事項はありません。

⑤ 他の会社の事業の譲受けの状況

該当事項はありません。

⑥ 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

⑦ 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況

該当事項はありません。

## (2) 財産及び損益の状況

### ① 企業集団の財産及び損益の状況

| 区 分                       | 第75期<br>(2023年3月期) | 第76期<br>(2024年3月期) | 第77期<br>(2025年3月期) | 第78期<br>(当連結会計年度)<br>(2026年3月期) |
|---------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|---------------------------------|
| 売上高 (百万円)                 | 60,678             | 53,129             | 59,306             | 59,613                          |
| 経常利益 (百万円)                | 8,016              | 7,018              | 8,225              | 8,172                           |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 (百万円) | 5,958              | 5,270              | 6,334              | 6,658                           |
| 1株当たり当期純利益 (円)            | 79.16              | 70.26              | 84.96              | 100.73                          |
| 総資産 (百万円)                 | 95,695             | 94,921             | 100,358            | 92,812                          |
| 純資産 (百万円)                 | 78,573             | 81,789             | 84,023             | 75,398                          |
| 1株当たり純資産額 (円)             | 1,044.71           | 1,096.95           | 1,126.92           | 1,167.89                        |

### ② 当社の財産及び損益の状況

| 区 分            | 第75期<br>(2023年3月期) | 第76期<br>(2024年3月期) | 第77期<br>(2025年3月期) | 第78期<br>(当事業年度)<br>(2026年3月期) |
|----------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------------------|
| 売上高 (百万円)      | 59,981             | 52,956             | 59,235             | 59,254                        |
| 経常利益 (百万円)     | 8,253              | 6,452              | 8,636              | 7,824                         |
| 当期純利益 (百万円)    | 6,354              | 4,701              | 6,804              | 6,325                         |
| 1株当たり当期純利益 (円) | 84.43              | 62.68              | 91.26              | 95.70                         |
| 総資産 (百万円)      | 92,071             | 89,777             | 95,470             | 85,877                        |
| 純資産 (百万円)      | 74,650             | 76,038             | 78,762             | 68,617                        |
| 1株当たり純資産額 (円)  | 992.55             | 1,019.82           | 1,056.36           | 1,062.86                      |

### (3) 重要な親会社及び子会社の状況

#### ① 親会社の状況及び親会社との取引に関する事項

株式会社豊田自動織機は、当社の親会社でありましたが、2025年5月14日に当社が保有する当社株式の一部を、公開買付けにより当社へ譲渡したことにより所有株式が減少し、当連結会計年度末においては親会社に該当していません。なお、本譲渡後も、当社は当社株式13,820,000株を保有する主要株主であり、当社は同社の持分法適用会社となっております。

同社との営業取引につきましては、第三者との通常の取引と同様の水準で価額その他の取引条件を決定しております。

また、当社取締役会は当該取引条件について第三者との取引条件と比較検討を行い、当社の利益を害するものではないと判断しております。

#### ② 重要な子会社及び関連会社の状況

| 会社名              | 資本金        | 当社の議決権比率 | 主要な事業内容    |
|------------------|------------|----------|------------|
| (子会社)            |            |          |            |
| 浙江愛知工程機械有限公司     | 15,000千米ドル | 100.0%   | 特殊機械の製造販売  |
| AICHI NZ LIMITED | 2,300千NZドル | 100.0%   | 当社製品の販売    |
| (関連会社)           |            |          |            |
| 杭州愛知工程車輛有限公司     | 10,000千米ドル | 50.0%    | 特殊自動車の製造販売 |

#### ③ 事業年度末日における特定完全子会社の状況

該当事項はありません。

#### (4) 対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、中東情勢の緊迫化による悪影響の本格化・長期化による燃料コストの増加や輸入原材料の供給制約、金利上昇、為替相場の急激な変動等の懸念材料も多く、先行は不透明な状態が続くものと思われまます。

このような中で、当社グループにおきましては、作業環境創造企業としての経営の基本方針に基づき、経済の発展と豊かな社会づくりに貢献すべく、事業活動を行っております。

中長期的な経営戦略としましては、社会貢献（C S V経営）と売上拡大により企業価値の向上を目指します。

この実現に向け、以下の4本柱を中心に取り組みを進めてまいります。

- ① 商品差別化とバリューチェーン最大化：商品・サービスの独自価値向上、新規事業創出、ライフサイクル価値最大化による収益力強化
- ② 海外事業売上の拡大：事業戦略に基づく拠点・商品展開と現地連携強化による成長基盤の拡大
- ③ 生産拠点再編による生産性向上：生産体制の強化、内製化の推進、サプライチェーンマネジメント改革による生産体制の高度化
- ④ コーポレート支援機能の基盤固め：組織基盤強化による全社最適の推進

これらの取り組みを通じ、持続的な成長と社会への価値提供を両立してまいります。

なお、企業の信頼性確保のため、内部統制システムの整備・運用が求められております。当社グループは、より一層の内部統制機能の充実に取り組むとともにコーポレート・ガバナンスの充実・強化に努めてまいります。

何卒、株主の皆さま方におかれましては、なお一層のご支援とご協力を賜りますよう伏しお願い申し上げます。

## (5) 主要な事業内容 (2026年3月31日現在)

当社グループ（当社、子会社2社および関連会社1社により構成）が営んでいる主な事業内容は、電力・電気・通信工事用の穴掘建柱車・高所作業車等と建設・荷役用の高所作業車等の製造、販売、部品・修理およびスキッドステアローダー等の製造、販売ならびに高所作業車等の研修を行っております。

## (6) 主要な営業所及び工場 (2026年3月31日現在)

### ① 当社

| 名 称 | 所 在 地                                       |
|-----|---------------------------------------------|
| 本 社 | 埼玉県上尾市大字領家字山下1152番地の10                      |
| 支 店 | 北日本（宮城）、関東（埼玉）、中部（愛知）、関西（大阪）、中四国（広島）、九州（福岡） |
| 工 場 | 新治（群馬）、伊勢崎（群馬）、高崎（群馬）                       |

### ② 子会社及び関連会社

| 会 社 名                  | 所 在 地             |
|------------------------|-------------------|
| (子会社)<br>浙江愛知工程機械有限公司  | 中華人民共和国浙江省杭州市     |
| AICHI NZ LIMITED       | Otago New Zealand |
| (関連会社)<br>杭州愛知工程車輛有限公司 | 中華人民共和国浙江省杭州市     |

**(7) 使用人の状況 (2026年3月31日現在)**

① 企業集団の使用人の状況

| 使 用 人 数 | 前連結会計年度末比増減 (△) |
|---------|-----------------|
| 1,012名  | △14名            |

(注) 使用人数は、就業人員であります。

② 当社の使用人の状況

| 使 用 人 数 | 前事業年度末比増減(△) | 平 均 年 齢 | 平均勤続年数 |
|---------|--------------|---------|--------|
| 940 名   | △16 名        | 44.5 歳  | 19.9 年 |

- (注) 1. 使用人数は、就業人員であります。  
 2. 期間従業員等134名を除いております。  
 3. 執行役員は、従業員数に含まれておりません。

**(8) 主要な借入先の状況 (2026年3月31日現在)**

該当事項はありません。

**(9) その他企業集団の現況に関する重要な事項**

2025年5月15日付にて、伊藤忠商事株式会社と資本業務提携を行い、同社が当社の発行済株式総数の27.3%を取得し、当社の筆頭株主となりました。これにより当社は同社の持分法適用会社となりました。

## 2 会社の現況

### (1) 会社役員の状態

#### ① 取締役の状態 (2026年3月31日現在)

| 会社における地位       | 氏名    | 担当および重要な兼職の状況                       |
|----------------|-------|-------------------------------------|
| 代表取締役<br>取締役社長 | 中澤俊一  |                                     |
| 取締役            | 石井智   | 営業・サービス本部長                          |
| 取締役<br>(監査等委員) | 高月重廣  |                                     |
| 取締役<br>(監査等委員) | 東上清   |                                     |
| 取締役<br>(監査等委員) | 酒井宗二  |                                     |
| 取締役<br>(監査等委員) | 水野陽二郎 |                                     |
| 取締役<br>(監査等委員) | 小西めぐみ | 小西めぐみ公認会計士事務所代表<br>オリックス不動産投資法人監督役員 |

- (注) 1. 取締役(監査等委員)高月重廣氏、取締役(監査等委員)東上清氏、取締役(監査等委員)酒井宗二氏および取締役(監査等委員)小西めぐみ氏は、社外取締役であります。
2. 2025年6月13日開催の第77回定時株主総会において、石井智氏が取締役に、水野陽二郎氏、小西めぐみ氏が取締役(監査等委員)に選任され、就任いたしました。
3. 2025年6月13日開催の第77回定時株主総会の終結の時をもって、代表取締役山岸俊哉氏は任期満了により退任いたしました。
4. 2025年6月13日開催の第77回定時株主総会の終結の時をもって、取締役(監査等委員)川西拓人氏および取締役(監査等委員)小島多重子氏は辞任により退任いたしました。
5. 当社は、監査等委員会を補助するスタッフを法務監査室に設置し、併せて同室が内部監査対応も担当することで監査等委員会の機能を支援することが十分可能であると判断されるため、常勤の監査等委員は選定しておりません。
6. 取締役(監査等委員)高月重廣氏、取締役(監査等委員)東上清氏、取締役(監査等委員)酒井宗二氏および取締役(監査等委員)小西めぐみ氏は、東京証券取引所および名古屋証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、各取引所に届出しております。
7. 取締役(監査等委員)高月重廣氏は、公認会計士としての豊富な経験があり、会計監査および国際税務に関する高い知見を有しております。
8. 取締役(監査等委員)小西めぐみ氏は、公認会計士としての豊富な経験があり、会計監査および税務に関する高い知見を有しております。

## ② 責任限定契約の内容の概要

当社の取締役（業務執行取締役等であるものを除く。）は、会社法第423条第1項の賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく賠償責任限度額は、会社法第425条第1項に定める額を責任の限度としております。

## ③ 取締役の報酬等の総額

| 区 分                        | 報酬等の総額     | 報酬等の種類別の総額 |           | 対象となる<br>役員の員数 |
|----------------------------|------------|------------|-----------|----------------|
|                            |            | 基本報酬       | 業績連動報酬等   |                |
|                            | 百万円        | 百万円        | 百万円       | 名              |
| 取締役（監査等委員を除く）<br>（うち社外取締役） | 63<br>(-)  | 37<br>(-)  | 26<br>(-) | 3<br>(-)       |
| 取締役（監査等委員）<br>（うち社外取締役）    | 23<br>(19) | 23<br>(19) | -<br>(-)  | 7<br>(5)       |

- (注) 1. 取締役（監査等委員を除く）の報酬限度額は、2018年6月21日開催の第70回定時株主総会において年額240百万円以内と決議いただいております。当該定時株主総会終結時点の取締役（監査等委員を除く）の員数は、3名であります。
2. 取締役（監査等委員）の報酬限度額は、2018年6月21日開催の第70回定時株主総会において年額60百万円以内と決議いただいております。当該定時株主総会終結時点の取締役（監査等委員）の員数は、4名（うち社外取締役3名）であります。
3. 業績連動報酬等として取締役（監査等委員を除く）に対して賞与を支給しております。業績連動報酬等である賞与は本業で稼いだ利益である各期の連結営業利益をベースとし、配当、従業員の賞与水準、他社動向および中長期業績や過去の支給実績などを総合的に勘案して決定しており、また、当該業績指標を選定した理由は、会社の業績との連動制を確保し、職責と成果を反映させた体系を構築するためであります。なお、当連結会計年度の営業利益は、7,511百万円であります。
4. 上記の支給人員には、2025年6月13日開催の第77回定時株主総会の終結の時をもって退任した取締役（監査等委員を除く）1名および取締役（監査等委員）2名（うち社外取締役1名）を含んでおります。
5. 上記の支給額には、以下のものも含まれております。  
・ 当事業年度中における役員賞与引当金計上額26百万円（取締役（業務執行取締役）2名分26百万円）。
6. 上記支給額のほか、役員退職慰労金を、2021年6月18日開催の第73回定時株主総会決議に基づき、退任取締役（監査等委員を除く）1名に対して2百万円支給しております。なお、金額には、過年度の事業報告において記載した役員退職慰労引当金繰入額2百万円が含まれております。

④ 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬額またはその算定方法の決定方針に関する事項

イ. 取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針の決定方法

会社業績との連動性を確保し、職責と成果を反映させた体系を構築すべく、取締役の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針（以下「決定方針」という。）を2021年2月24日開催の取締役会において決議いたしました。

ロ. 基本方針

当社の業務執行取締役の報酬は固定報酬の月額報酬、業績連動報酬の賞与により構成されており、会社の業績との連動性を確保し、職責と成果を反映させた体系とする。

ハ. 基本報酬（金銭報酬）の個人別の報酬等の額の決定に関する方針（報酬等を与える時期または条件の決定に関する方針を含む。）

当社の業務執行取締役の基本報酬は、月例の固定報酬とし、役位、職責、在任年数に応じて他社水準、当社の業績、従業員給与の水準をも考慮しながら、総合的に勘案して決定するものとする。

ニ. 業績連動報酬等の額の算定方法の決定に関する方針（報酬等を与える時期または条件の決定に関する方針を含む。）

業績連動報酬等である賞与は本業で稼いだ利益である各期の連結営業利益をベースとし、配当、従業員の賞与水準、他社動向および中長期業績や過去の支給実績などを総合的に勘案して決定する。

ホ. 金銭報酬の額、業績連動報酬等の額の取締役の個人別の報酬等の額に対する割合の決定に関する方針

業務執行取締役の種類別の報酬割合については、社外取締役を主要な構成員とする取締役会の任意の諮問機関である指名・報酬諮問委員会において、意見の交換および内容の確認を行った上で、取締役会に上程し決議する。取締役会の委任を受けた代表取締役社長は指名・報酬諮問委員会の答申内容を尊重し、当該答申で示された範囲内で取締役の個人別の報酬等の内容を決定することとする。

ヘ. 取締役の個人別の報酬等の内容についての決定に関する事項

個人別の報酬額については取締役会決議に基づき代表取締役社長がその具体的内容について委任を受けるものとし、その権限の内容は各取締役の基本報酬の額および各業務執行取締役の担当事業の業績を踏まえた賞与の評価配分とする。取締役会は、当該権限が代表取締役社長によって適切に行使されるよう、指名・報酬諮問委員会に原案を諮問し答申を受けるものとし、上記の委任を受けた代表取締役社長は当該答申の内容に従って決定しなければならないこととする。

ト. 当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等の内容が決定方針に沿うものであると取締役会が判断した理由

取締役の個人別の報酬等の内容の決定に当たっては、指名・報酬諮問委員会が原案について決定方針との整合性を含めた多角的な検討を行っているため、取締役会も基本的にその答申を尊重し決定方針に沿うものであると判断しております。

⑤ 取締役の個人別の報酬等の決定に係る委任に関する事項

当事業年度においては、2025年5月14日開催の取締役会にて、当時の代表取締役社長山岸俊哉氏に取締役の個人別の報酬額の具体的内容の決定を委任する旨の決議をしています。その権限の内容は、各取締役の基本報酬の額および各業務執行取締役の担当事業の業績を踏まえた賞与の評価配分であり、これらの権限を委任した理由は、当社全体の業績を俯瞰しつつ各業務執行取締役の担当事業の評価を行うには代表取締役社長が最も適しているからであります。取締役会は、当該権限が代表取締役社長によって適切に行使されるよう、指名・報酬諮問委員会に原案を諮問し答申を得ております。

⑥ 監査等委員である取締役の報酬等について

監査等委員である取締役の報酬等の決定方法は、監査等委員会において株主総会で決議された報酬総額の範囲内で、業務分担の状況等を勘案し報酬額を協議により決定しております。

⑦ 会社の役員等賠償責任保険に関する事項

イ. 被保険者の範囲

当社は、当社の取締役、執行役員および理事ならびにAICHI NZ LIMITEDを除く当社子会社における全ての取締役を被保険者とした、会社法第430条の3に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。

ロ. 役員等賠償保険契約の内容の概要

- ・会社訴訟、第三者訴訟、株主代表訴訟等により、被保険者が負担することとなった争訟費用および損害賠償金等を填補の対象としております。
- ・被保険者の職務の執行の適正性が損なわれないようにするための措置として、免責額を設け、一定額に至らない損害については、填補の対象外としております。
- ・当該契約の保険料は全額当社が負担しております。

⑧ 社外役員に関する事項

イ. 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該法人等との関係

当社の社外取締役（監査等委員）小西めぐみ氏は、小西めぐみ公認会計士事務所の代表およびオリックス不動産投資法人監督役員を兼任しておりますが、兼職先と当社との取引利害関係は一切ありません。

ロ. 当事業年度における主な活動状況

| 氏 名                | 活 動 状 況                                                                                                                                          |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取締役（監査等委員） 高 月 重 廣 | 当事業年度に開催された取締役会13回のうち13回に出席し、監査等委員会13回のうち13回に出席いたしました。会計・財務の専門的知識と幅広い経験に基づき、経営全般にわたり公正かつ客観的かつ広範な視野から、取締役会および監査等委員会における発言を通して、助言しました。             |
| 取締役（監査等委員） 東 上 清   | 当事業年度に開催された取締役会13回のうち13回に出席し、監査等委員会13回のうち13回に出席いたしました。豊富な経験と高い識見に基づき、客観的かつ広範な視野から、取締役会および監査等委員会における議案の審議等に必要な発言を通して、助言しました。                      |
| 取締役（監査等委員） 酒 井 宗 二 | 当事業年度に開催された取締役会13回のうち12回に出席し、監査等委員会13回のうち12回に出席いたしました。海外および企業経営に関する豊富な知識と経験に基づき、客観的かつ広範な視野から、取締役会および監査等委員会における発言を通して、助言しました。                     |
| 取締役（監査等委員） 小 西 めぐみ | 2025年6月の就任後、当事業年度に開催された取締役会10回のうち10回に出席し、監査等委員会10回のうち10回に出席いたしました。会計・財務の専門的知識と幅広い経験に基づき、経営全般にわたり公正かつ客観的かつ広範な視野から、取締役会および監査等委員会における発言を通して、助言しました。 |

ハ. 当社親会社または当社親会社の子会社から受けた役員報酬等の額  
該当事項はありません。

# 連結貸借対照表 (2026年3月31日現在)

(単位：千円)

| (資産の部)          |                   | (負債の部)             |                   |
|-----------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| 科目              | 金額                | 科目                 | 金額                |
| <b>流動資産</b>     | <b>54,116,075</b> | <b>流動負債</b>        | <b>15,036,882</b> |
| 現金及び預金          | 26,708,915        | 支払手形及び買掛金          | 7,525,009         |
| 受取手形及び売掛金       | 20,026,801        | 未払法人税等             | 2,040,425         |
| 製品              | 1,762,142         | 役員賞与引当金            | 26,000            |
| 仕掛品             | 1,386,399         | 製品保証引当金            | 116,706           |
| 原材料及び貯蔵品        | 3,399,602         | その他                | 5,328,741         |
| その他             | 832,214           | <b>固定負債</b>        | <b>2,377,486</b>  |
| <b>固定資産</b>     | <b>38,696,487</b> | 土地再評価に係る繰延税金負債     | 634,512           |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>25,429,479</b> | 繰延税金負債             | 1,565,789         |
| 建物及び構築物         | 10,070,128        | その他                | 177,183           |
| 機械装置及び運搬具       | 2,299,734         | <b>負債合計</b>        | <b>17,414,368</b> |
| 工具器具及び備品        | 399,799           | <b>(純資産の部)</b>     |                   |
| 土地              | 9,648,352         | <b>株主資本</b>        | <b>69,326,070</b> |
| 建設仮勘定           | 2,825,408         | 資本金                | 10,425,325        |
| その他             | 186,054           | 資本剰余金              | 9,923,342         |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>629,199</b>    | 利益剰余金              | 48,991,144        |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>12,637,808</b> | 自己株式               | △13,741           |
| 投資有価証券          | 6,717,872         | <b>その他の包括利益累計額</b> | <b>6,072,124</b>  |
| 退職給付に係る資産       | 1,870,617         | その他有価証券評価差額金       | 3,927,326         |
| その他             | 4,054,325         | 土地再評価差額金           | △1,642,254        |
| 貸倒引当金           | △5,006            | 為替換算調整勘定           | 1,855,961         |
| <b>資産合計</b>     | <b>92,812,563</b> | 退職給付に係る調整累計額       | 1,931,090         |
|                 |                   | <b>純資産合計</b>       | <b>75,398,194</b> |
|                 |                   | <b>負債・純資産合計</b>    | <b>92,812,563</b> |

# 連結損益計算書 (2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(単位：千円)

| 科 目                           | 金         | 額          |
|-------------------------------|-----------|------------|
| 売 上 高                         |           | 59,613,734 |
| 売 上 原 価                       |           | 46,433,671 |
| 売 上 総 利 益                     |           | 13,180,063 |
| 販売費及び一般管理費                    |           | 5,668,224  |
| 営 業 利 益                       |           | 7,511,838  |
| 営 業 外 収 益                     |           |            |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金             | 294,524   |            |
| 持 分 法 に よ る 投 資 利 益           | 362,478   |            |
| 雑 収 入                         | 43,406    | 700,410    |
| 営 業 外 費 用                     |           |            |
| 為 替 差 損                       | 39,018    |            |
| 雑 損 失                         | 522       | 39,541     |
| 経 常 利 益                       |           | 8,172,707  |
| 特 別 利 益                       |           |            |
| 固 定 資 産 売 却 益                 | 2         |            |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 益             | 1,249,676 | 1,249,678  |
| 特 別 損 失                       |           |            |
| 固 定 資 産 除 却 損                 | 4,601     |            |
| 減 損 損 失                       | 381       |            |
| 公 開 買 付 関 連 費 用 等             | 106,717   | 111,700    |
| 税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益         |           | 9,310,686  |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税         | 2,709,740 |            |
| 法 人 税 等 調 整 額                 | △57,175   | 2,652,564  |
| 当 期 純 利 益                     |           | 6,658,122  |
| 親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益 |           | 6,658,122  |

## 株主メモ

|                  |                                                                                                                                 |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度             | 4月1日～翌年3月31日                                                                                                                    |
| 期末配当金受領<br>株主確定日 | 3月31日                                                                                                                           |
| 中間配当金受領<br>株主確定日 | 9月30日                                                                                                                           |
| 定時株主総会           | 毎年6月                                                                                                                            |
| 株主名簿管理人          |                                                                                                                                 |
| 特別口座の口座<br>管理機関  | 三菱UFJ信託銀行株式会社                                                                                                                   |
| 同 連 絡 先          | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>東京都府中市日鋼町1-1<br>電話 0120-232-711 (通話料無料)<br>(郵送先)<br>〒137-8081<br>新東京郵便局私書箱第29号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社<br>証券代行部 |

|         |                                                                                                                                                              |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 公告の方法   | 電子公告により行う<br>公告掲載URL <a href="https://www.aichi-corp.co.jp/">https://www.aichi-corp.co.jp/</a><br>(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。) |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所プライム市場<br>名古屋証券取引所プレミアム市場<br>証券コード：6345                                                                                                               |

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 単元未満株式買取・買増制度のご案内

当社の株式は1単元が100株となっており、**単元未満株式（100株未満）**については市場で売買できません。

ご所有の単元未満株式の売買をお考えの場合は、以下の制度をご利用ください。

- 単元未満株式**買取**制度 単元未満株式を**当社にご売却**いただくことができます。
  - 単元未満株式**買増**制度 単元株式（100株）にするために、不足分を当社からご購入いただくことができます。
- お手続きの詳細につきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）までお問い合わせください。

## 特別口座の株式について

「特別口座」の株式は、単元株式（100株）であっても、特別口座のままでは市場で売買できません。

「特別口座」にご所有の単元株式について売買をお考えの場合は、「特別口座」から「証券口座」への株式のお振替をお願いいたします。お手続きの詳細につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

## 株式に関するお手続きのお問い合わせ先

株式に関する各種お手続きの窓口につきましては、株主様の株式の所有状況によって異なりますので、ご注意ください。

| ご所有されている株式の口座区分 | お問い合わせ先                                         |
|-----------------|-------------------------------------------------|
| 特別口座            | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>TEL 0120-232-711 (通話料無料) |
| 証券口座            | 口座を開設されている証券会社 <sup>*</sup>                     |

※：未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

本書に含まれる将来に関する記述は、現在において入手可能な情報に基づき記載されたものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に係るリスクや不確実性により、記述と大きく異なる可能性があります。

# 株主総会会場ご案内略図

日時▶ 2026年6月19日（金曜日）午前10時（受付開始：午前9時）

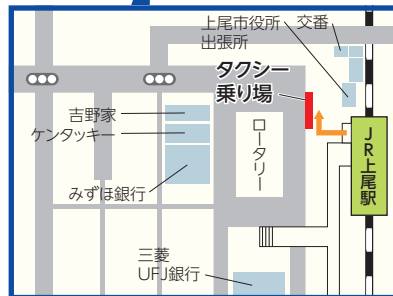
会場▶ 埼玉県上尾市大字領家字山下1152番地の10 本社



本社



- 送迎バスの運行はございません。
- タクシーをご利用される方は、上尾駅（JR高崎線）西口の「タクシー乗り場」（右記地図参照）よりご乗車いただき、「アイチコーポレーション本社棟」とお伝えください。  
※なお、タクシーでは、上尾駅より株主総会会場までの所要時間は約20分です。
- お土産の配布はいたしません。



株式会社 **アイチ** コーポレーション

〒362-8550 埼玉県上尾市大字領家字山下1152番地の10

TEL:048-781-1111 (代)

<https://www.aichi-corp.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。